

娘様のいらっしやる藤沢に引越しをされてきました。年齢を重ね、食事や入浴などお一人での生活が心配になり、リフシ

皆で鍋パーティーを開催しました。



いつも優しく誰からも愛される桑原様。グループホームでも皆のお母さんです。

取、体を動かす機会があまりありませんでしたが、リフシア善行をご利用されてからは、体操や個別機能訓練をはじめ、食後の食器洗いや食器拭き、洗濯物たたみを毎日



ご利用前はご自宅での生活の中で、食事や水分摂取開始されました。



家事仕事はお手の物！エプロンがとてもお似合いです。

いつまでも桑原様が、心地よくご自身のペースで生活を送ることが出来ますよう、スタッフ一同お手伝いをさせていただければと思います。

光

特集：輝き人

桑原幹子様 87歳（要介護2）

いつまでも自分のペースで暮らす

元気の秘訣は「みんなと一緒に過ごすこと」

桑原様は、もともと横浜にお住まいでしたが、お孫さんのお世話を一緒にしながら生活しようと、ア善行の小規模を利用した後、2016年6月より、リフシア善行のグループホームの利用を開始されました。

の日課にしながら、大好きな本を読んだり、居室でのんびり過ごしたりと、他のお客様との時間もお一人の時間も充実した日々を過ごされています。

元気の秘訣は何ですか？と尋ねると、「みんなと一緒に過ごすこと」と笑顔で答えてくださいました。



「第2回湘南オレンジデイ」に参加しました！

令和7年1月24日（金）、ランチ茅ヶ崎2の1階で開催された「第2回 湘南オレンジデイ」に参加しました。本イベントは、認知症の方やそのご家族の方を対象に、「湘南地区チームオレンジ」が主催したものです。当日は、介護相談や湘南地区の介護事業所紹介、脳年齢チェック、健康体操など、幅広いプログラムが行われました。その中で、リフシア柳島のブースでは介護食の試食を実施。「やわらか弁当」のおかずの一部を試食していただき、多くの方から「美味しい」とのお声をいただきました。中には、その場

でご注文くださる方もいらっしゃり、好評のうちに終えることができました。

また、地域包括支援センターの方々とお話しする中で、「訪問ヘルパーが短時間の支援では料理まで手が回らず、介護の時間を確保するためにもお弁当の選択肢は助かる」といったご意見をいただきました。介護を支える一つの手段として、介護食の重要性を改めて実感しました。今後も、食を通じたサポートを続けてまいります。



大変多くの方々にお立ち寄りいただき、誠にありがとうございました



スマホでかんたん注文
オンラインショップはこちらから



らいふ通信「ぷちらいふ」 春号 Vol.77

2025年4月15日

（季刊発行）

編集／ぷちらいふ編集室

〒253-0071

神奈川県茅ヶ崎市萩園 2822-1

TEL：0467-55-5102

FAX：0467-55-5103

発行／株式会社リフシア

YouTube



◆ 今回のぷちらいふ春号では、リフシア善行から「輝き人」の紹介と、特定技能で働く外国人スタッフの介護福祉士合格の報告をさせていただきます。来年も介護福祉士をめざして、スタッフが奮起してくれる事でしょう。

◆ 先日リフシアでは、副社長と現場スタッフが協力して、会社紹介や採用活動のための動画を作成しました。YouTubeとInstagramで見ることが出来ますので是非ご覧ください。

次号ぷちらいふ（夏号）は7月15日に発行予定です。

編集
後記



合格おめでとうございます！

現在リフシアでは特定技能20名と正社員2名の外国人スタッフが在籍しています。今年の1月に第37回介護福祉士国家試験が行われ、特定技能で働いている外国人スタッフ2名が見事合格いたしました。

■ホックさんの抱負 (リフシア神明)

今回介護福祉士に無事合格する事が出来ました。これからは日本語ももっと勉強して今まで出来なかった訪問診療の立会いなど専門性のある仕事にもチャレンジしていきたいです。本当にこの仕事が好きなので長く続けていきたいです。

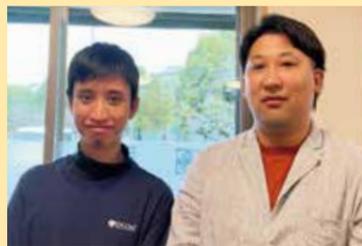


■指導員 関根さんのコメント

いつも前向きなホックさん

おめでとうございます！ホックさんはお客様を観察する力が元々長けていて、「この方には何が出来るか？」と、日々可能性を探りながらカンファレンスで提案をしてくれたり、自らも積極的に実践してくれています。前向きに仕事をしているので私達も学ぶことがあります。これからも一緒に頑張りましょう！

■ユイさんの抱負(リフシア大庭)



介護福祉士の勉強をした事を元に、更に努力を重ね、お客様のケアにあたりたいと思います。

■瀬戸所長のコメント

勉強熱心で真面目なユイさん

業務以外でも介護福祉士合格に向けて必死に自己学習をされており、合格して本当によかったです。これからは、より専門性を持って業務にあたってくださる事を期待します。

リフシアのグループホーム



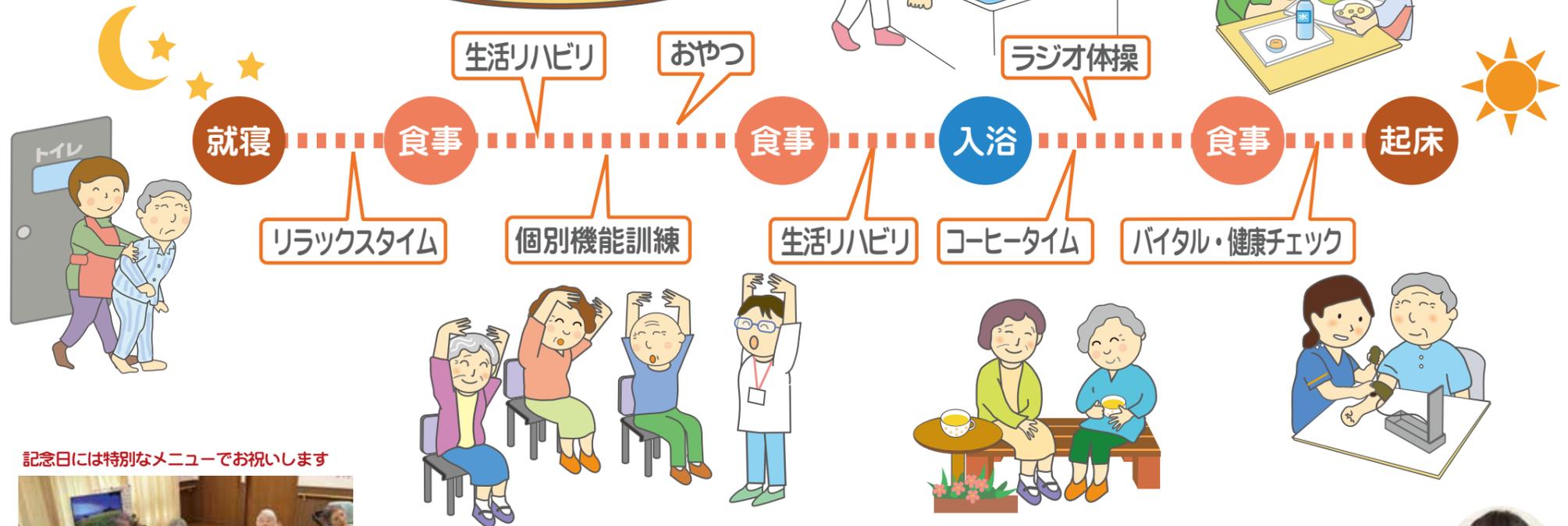
リフシアでは、神明・香川・善行・矢畑・大庭の5事業所でグループホーム（認知症共同生活介護）を展開しています。グループホームでの1日の流れを紹介します。



カードゲームも真剣に取り組んでいます



クリスマス会を記念してみんなで一枚



記念日には特別なメニューでお祝いします



職員全員が、お客様お一人おひとりの課題を共有して日々の生活を送る中で、自立支援介護につながる支援を提供し課題解決を目指していく。そんなリフシアのグループホームの一日を紹介させていただきます。

ご利用前のご家族からは、「入院してから車椅子生活になって、歩けなくなったり」や「自分で出来る事が少なく、ぼーっとしていることが増えた」という声が多く聞かれます。しかしながら、グループホームで生活を送るようになり、個別機能訓練や家事などの生活型リハビリを通して「歩いて散歩にいけるようになった」「一緒に外出ができた」「要介護度がさがった」などの嬉しい変化も数多く聞かせていただいております。職員全員が、お客様お一人おひとりの課題を共有して日々の生活を送る中で、自立支援介護につながる支援を提供し課題解決を目指していく。そんなリフシアのグループホームの一日を紹介させていただきます。

リフシアでは、科学的介護の「根拠に基づく介護」の視点から自立支援や重度化防止に取り組んでいます。ご利用前のご家族からは、「入院してから車椅子生活になって、歩けなくなったり」や「自分で出来る事が少なく、ぼーっとしていることが増えた」という声が多く聞かれます。しかしながら、グループホームで生活を送るようになり、個別機能訓練や家事などの生活型リハビリを通して「歩いて散歩にいけるようになった」「一緒に外出ができた」「要介護度がさがった」などの嬉しい変化も数多く聞かせていただいております。職員全員が、お客様お一人おひとりの課題を共有して日々の生活を送る中で、自立支援介護につながる支援を提供し課題解決を目指していく。そんなリフシアのグループホームの一日を紹介させていただきます。



タオルたたみも生活リハビリ

グループホームは、家庭的な雰囲気の中で、お客様が職員と共に自分らしい生活を作り上げていくサービスです。
リフシア善行・管理者 小泉所長

